

炬火計画

基本的な考え方

- 地域の歴史・伝統・文化を生かすことで、郷土意識を高める内容とします。
- 子どもからお年寄りまで、幅広い年代の県民が参加することで、「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」に向けた機運を高めます。
- 県民や選手の心に刻まれる内容となるよう、工夫します。



〈炬火トーチ〉



〈ミニ炬火台〉

炬火イベントの実施イメージ

事前	炬火イベント実施	県内14市11町でイベントを実施し、採火
いちご一会 とちぎ国体	「総合開会式」 集火式 オープニングプログラム	県内14市11町の火をひとつに集火
	「総合開会式」 炬火入場・点火	炬火台へ点火
	「総合閉会式」 炬火分火・納火	大会へ分火、国体の火納火
いちご一会 とちぎ大会	「開会式」 炬火入場・点火	国体で分火した火を炬火台へ点火
	「閉会式」 炬火納火	大会の火納火

